

# 平成 30 年度 事業報告

公益財団法人日本呼吸器財団

## (概要)

平成 30 年度における当財団が実施した事業概要は下記の通りである。

呼吸器疾患の教育啓発を目的として「呼吸の日(5月9日)」、「肺の日(8月1日)」に日本呼吸器学会と共催した市民公開講座を全国 6 カ所で開催、また「たばこと肺の健康」と題した「日本 COPD サミット」を GOLD 日本委員会、日本呼吸器学会と共に主催し、「市民公開講座助成」は 160 万円の実績となった。この市民公開講座では財団紹介パンフレットを参加者に配布し、当財団の認知度向上に努めた。

「患者団体助成」では、新たに J-LAM の会、北海道低肺の会、神奈川もみじ会の 3 団体を助成対象に追加、これまでの日本呼吸器障害者情報センター、ポリオの会、東北白鳥会と合わせて計 6 患者団体に 60 万円の助成をした。

2 年目を迎えた「研究助成」では 18 件の応募の中から 5 件の研究テーマに助成、助成金額は 1,000 万円となった。(研究助成採択テーマは当財団 HP に掲載)

また日本呼吸器学会・日本呼吸器財団連携委員会の事業として 400 万円を予算化した在宅呼吸ケア白書の患者調査は未実施となり次年度へ繰越しとなった。

その他事業運営費用を加えた事業費の合計は 1,810 万円となり、計画 2,239 万円に対して 429 万円の未消化、予算執行率は 80.8%となった。

## (内容)

摘 要	金 額	備 考
1.市民公開講座助成	160 万円	「呼吸の日」、「肺の日」の市民講座 北海道、東北、北陸、東海、近畿、 中国・四国の 6 件 「日本 COPD サミット」の市民講座 東京の 1 件
2.患者団体助成	60 万円	日本呼吸器障害者情報センター、ポリオの会 東北白鳥会、J-LAM の会、北海道低肺の会 神奈川もみじ会の 6 件
3.研究助成	1,000 万 円	グループ研究に対する助成を 5 件
4.患者調査	0 万円	未実施
4.事業運営費用	590 万円	事業運営に関わる諸費用
事業費合計	1,810 万 円	